

経営比較分析表（令和4年度決算）

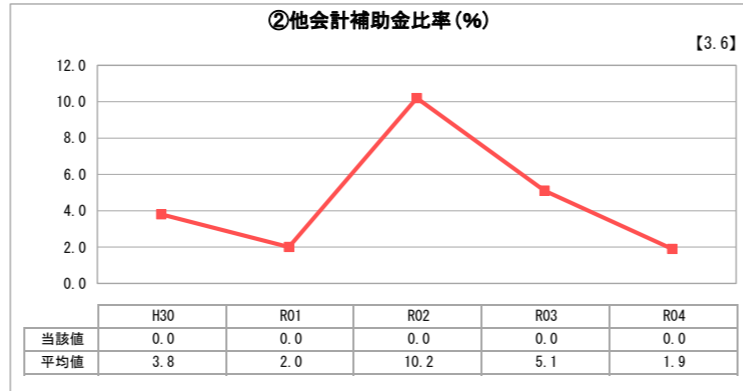
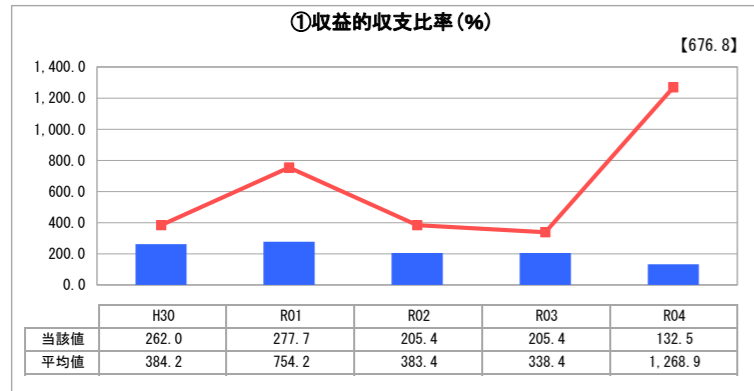
高知県高知市 桂浜公園駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	47	

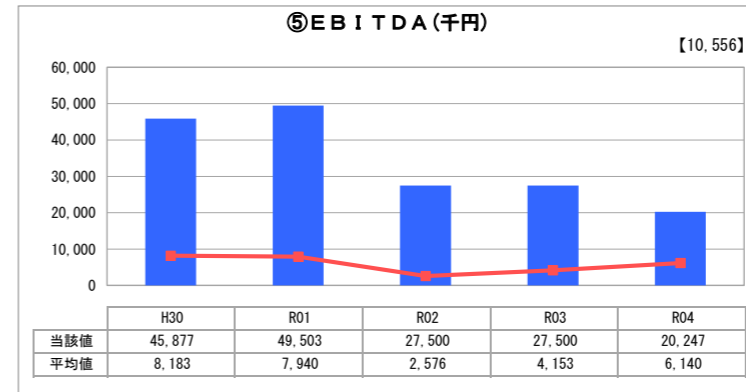
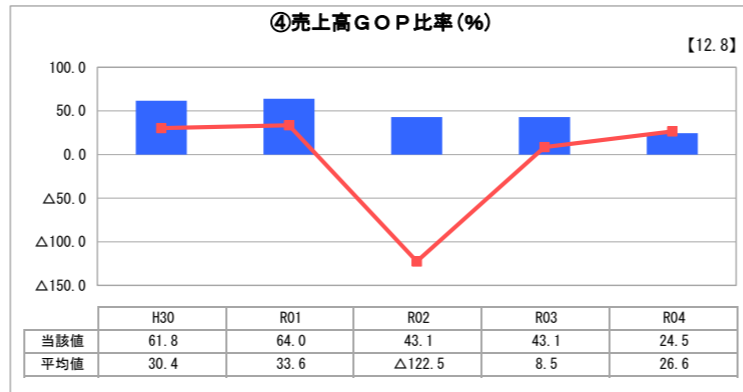
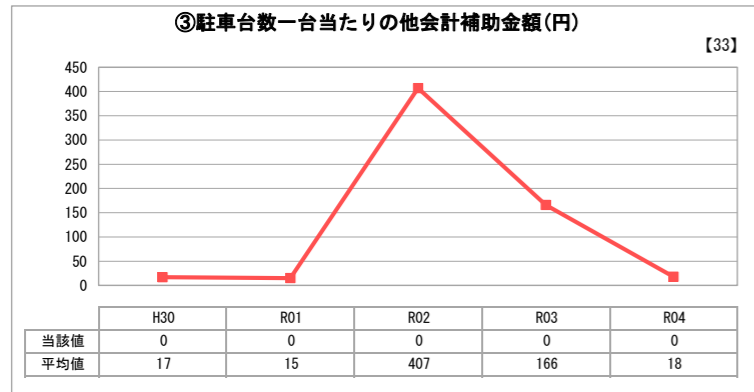
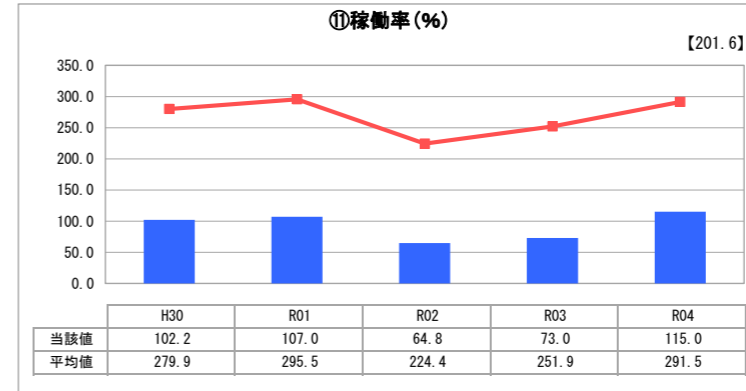
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	無	16,682
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
500	800	利用料金制

グラフ凡例	
■	当該施設値（当該値）
—	類似施設平均値（平均値）
[]	令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



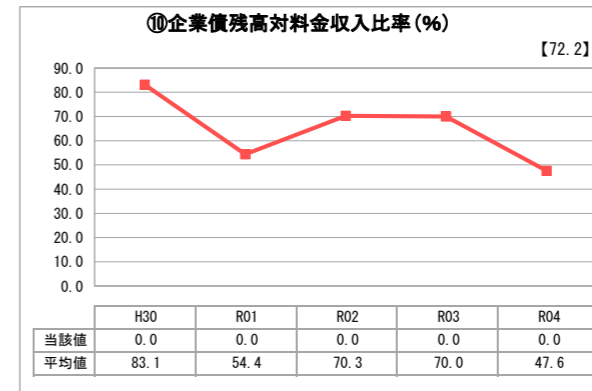
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)	0
⑧設備投資見込額(千円)	3,531



分析欄

1. 収益等の状況について
 本駐車場の利用料金は1日単位であり、最も高い車種で800円/1日となっているため、収益的収支比率では全国平均や類似施設平均値との比較では低い水準ではあるものの、令和3年度までは収益的収支比率が200%を超え、黒字が続いている。しかし、令和4年度から指定管理の範囲を駐車場のみから公園全体へと変更したことにより、営業費用が増加（駐車場+他公園維持管理）し、結果として収益的収支比率が減少した。また、売上高GOP比率やEBITDAについても同様の理由から値が減少している。

2. 資産等の状況について
 本駐車場は本市有地と国有地から構成されており、国有地の地価が不明であり、敷地地価は不明である。
 設備投資見込額については、本駐車場が広場式であり、設備等が少ないため低く抑えられている。

3. 利用の状況について
 稼働率については、令和2～3年度については新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、コロナ禍以前の令和元年度と比較して大幅に減少しているが、令和4年度から指定管理者による商業エリアのリノベーションが実施され、令和4年10月に「桂浜 海のテラス」がプレオープン、令和5年3月に同施設がグランドオープンしたこと等から令和元年度を上回る結果となった。
 また、本駐車場の稼働率は全国平均や類似施設平均値と比較して低い水準で推移しているのは、本駐車場は本市を代表する景勝地である桂浜公園内にあり、繁忙期を想定した大規模な収容台数であるためと考えられる。

全体総括
 稼働率や収益的収支比率が全国平均や類似施設平均値と比べ、低い水準ではあるが、立地を考慮すると、本駐車場を維持していくことは、本市観光業の振興に寄与するものであると考えられる。
 また、他会計補助金への依存や、企業債残高もなく、経営の健全性は確保されているものと考えられる。